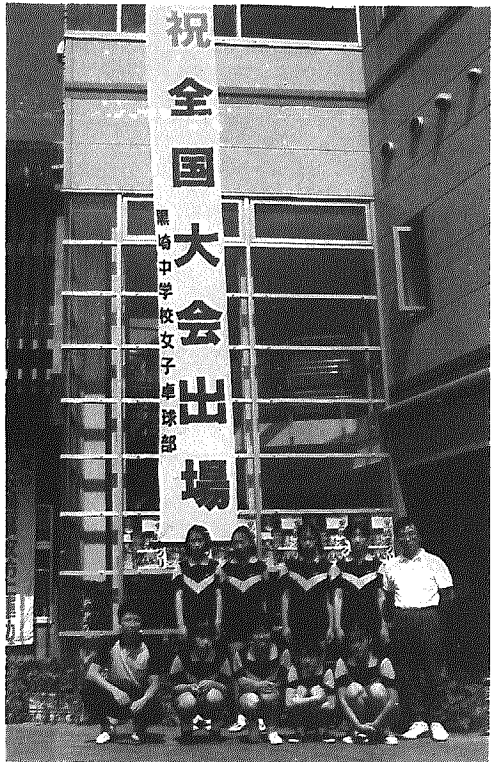


# 黒崎中学女子卓球部が念願の全国大会出場を果たす

## 県大会で優勝、北信越大会では準優勝に

黒崎中学校の女子卓球部が県大会で団体優勝し、北信越中学校総合体育大会でも団体優勝し、念願の全国大会出場を果たしました。

信越大会で団体準優勝したわけですが、全国に比べると決してレベルが高いわけではありませぬ。なんとか最初のリーグ戦で勝って、ベスト十二に入り、決勝トーナメントへ進めたいですね。今まで、新潟県代表は全国大会に出るだけで終わっていたので、リーグ戦突破が目標です」と抱負



黒崎中卓球部の後援会提供の垂れ幕を前に、黒崎中女子卓球部チームの皆さん。前列左から丸田磨里先生、長谷川こずえさん、佐野あかねさん、笠原貢子さん、高橋真裕美さん、後列左から小林千架子さん、五十嵐麻美さん、諸原美香さん、松田千恵子さん、武石和人先生

を語ってくれました。昨年は男子が全国大会に出場したものの、女子は北信越大会二位で残念ながら全国大会へ出場できませんでした。今年は逆に、男子が北信越大会の予選リーグで一勝一敗と予選落ちしたため、涙を飲む結果に。

小林千架子さんと諸原美香さんの二人がベスト十六に入りました。 ※ ※ ※ やはり、全国の壁は厚かった。全国大会では、残念ながら予選リーグを通過することができませんでした。部長の松田千恵子さんは「力が出せず、圧倒されて一点もとれなかったのが、すごく残念です。でも、とてもいい経験ができたと思います」

「北信越大会で一位になったチームでも、三〇で負けています。全国のレベルはもう男子並の早い卓球です。レベルの差を感じさせられました」と武石先生。なお、台風のために、九州の南端から新潟までJRで十二時間半かかって帰ってきたというアクシデントも、これもいい経験だったそうです。

# 北信越中学校総合体育大会結果

(卓球を除く)  
 [陸上] ▼女子百メートル第七位・源川優子  
 [相撲] ▼二年個人 ベスト八 乙山健太郎  
 [体操] ▼個人総合七位・田中優介 ▼種目別 鞍馬・六位・田中優介 跳馬・六位・田中優介

## 県大会結果(7月25日・26日)

[陸上(中条町)] ▼女子100メートル・第四位・源川優子  
 [体操(下越市)] ▼男子団体・第二位・黒崎中学校 ▼個人総合・第五位・田中優介  
 ▼種目別・田中優介(床6位、鉄棒4位、跳馬6位、円3位、鞍馬5位)

[卓球(三条市)] ▼男子団体・第三位・黒崎中 ▼女子団体・第一位・黒崎中 ▼女子個人・第五位・諸原美香  
 [相撲(新潟市)] ▼個人2年生の部・第四位・乙山健太郎、第六位・五十嵐一行  
 ▲全国通信陸上新潟県大会(7月10日、十日町市) ▼3年生女子100メートル・第三位・源川優子  
 ※黒崎中吹奏楽部も、8月10日の県大会(上越市)に出場した。

## 北信越国体の男子少年卓球に 黒崎町から2人の選手が出場

八月二十三日から二十五日まで、長野県内で今年の石川国体への予選をかねた北信越大会が開かれます。

この大会に、男子少年卓球で黒崎から二人が選手に選ばれました。田中直樹さんと高橋大介くんで、ともに北越高校三年生です。

# 燃える夏休み

## 黒崎の小中高生 大いに奮闘する

この夏、黒崎町の児童・生徒のスポーツでの活躍が目立ちました。特に卓球では、小中高生がそれぞれ成果を上げました。また、夏の甲子園に出場した生徒もいましたので、お知らせします。(もれた情報がありません) 広報担当までお知らせください。

## 夏の甲子園に明訓高校チームの一員として出場

### 本間健治郎くん(板井4・明訓高校3年)

今年、夏の甲子園に新潟県代表で出場したのは明訓高校だった。大会初日の第一試合に出場、残念ながら敗れてしまった。その明訓高校チームの中に黒崎町在住の選手がいた。板井四番の本間健治郎くんである。

「まず、甲子園の土を踏んでの感想を。うれしかったし、感動しました。甲子園に行くためにやってきたことが達成できたことが実感できました」

「打率が低かったのでもなく、かしくなくて、と思っただけです。でもいいところで打ったのでよかった」

秋の県大会では優勝、春の大会ではベスト4に入った。高校三年生ということですが、当然、進路について考えていると思います。

## 黒崎ジュニアチーム、東日本ブロック卓球大会でベスト8に入る

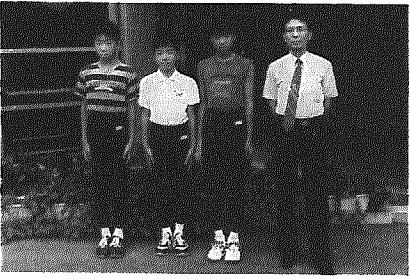
八月十八日(日)、群馬県桐生市でひらかれた東日本ブロック卓球大会で、黒崎ジュニアチームが三十チーム中ベスト8に入りました。この大会は



本間健治郎くん。自宅の自室で、うしろの張り紙は甲子園から帰ってきた日に張った。「今まで野球一本だったから、頑張らないと」。

「去年の夏の大会後に新しいチームになってから、チームの全員がしつかり目標を持ってやれたことだと思っます」

「苦しいというのとは違うけれど、準決勝での対新潟文理戦が、一番大事な試合だったと思います」



全国の四ブロックに分けたうちのブロックでの大会です。黒崎ジュニアチームとして出場したのは、木場小学校の山際泰志くん、渡辺栄貴くん、高橋則昭くん(いずれも六年生)の三人です。黒崎ジュニアチームは、五月十九日に相崎市で開かれた県大会で三位に入賞してこの東日本ブロック大会に出場した。今後の町卓球を背負う選手が育ちつつあるようです。写真左から山際泰志くん、渡辺栄貴くん、高橋則昭くん、藤田英彦・木場小教頭先生。